

2023年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年7月28日

上場会社名 M&Aキャピタルパートナーズ株式会社 上場取引所 東

 コード番号
 6080
 URL https://www.ma-cp.com

 代表 者
 (役職名) 代表取締役社長
 (氏名) 中村 悟

問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画管理部長 (氏名) 下田 奏 (TEL)03(6770)4304

四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年9月期第3四半期の連結業績(2022年10月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	(/ 0 1	1110 (N)	נגעו ווייודיים דינים	~~~~				
	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第3四半期	15, 988	13. 0	5, 813	△13.8	5, 821	△14.4	3, 197	△30.5
2022年9月期第3四半期	14, 155	33. 4	6, 746	48. 7	6, 799	49. 5	4, 601	53. 0

(注) 包括利益 2023年9月期第3四半期 3.197百万円 (△30.6%) 2022年9月期第3四半期 4.604百万円 (53.1%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円銭
2023年9月期第3四半期	100. 78	98. 59
2022年9月期第3四半期	145. 07	141. 34

(2) 連結財政状態

(= / Zanamana)									
	総資産	純資産	自己資本比率						
	百万円	百万円	%						
2023年9月期第3四半期	41, 192	36, 105	86. 2						
2022年9月期	39, 913	32, 598	81. 0						

(参考) 自己資本 2023年9月期第3四半期 35,518百万円 2022年9月期 32,320百万円

2. 配当の状況

- : HO > > > > > > > > > > > > > > > >											
		年間配当金									
	第1四半期末	第2四半期末	2四半期末 第3四半期末		合計						
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭						
2022年9月期	_	0.00	_	0.00	0.00						
2023年9月期	_	0.00	_								
2023年9月期(予想)				40. 00	40. 00						

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

詳細は、本日(2023年7月28日)公表いたしました「2023年9月期 配当予想の修正(初配)に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2023年9月期の連結業績予想(2022年10月1日~2023年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
通期	百万円 22, 641	% 9. 3	百万円 9,031	% △7. 0	百万円 9,003	% △7. 8	百万円 5,980	% △12. 0	円 188.	銭 . 50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無無無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更
 : 無

 ② ①以外の会計方針の変更
 : 無

 ③ 会計上の見積りの変更
 : 無

 ④ 修正再表示
 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

1	期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年9月期3Q	31,729,000株	2022年9月期	31, 729, 000株
2	期末自己株式数	2023年9月期3Q	398株	2022年9月期	398株
3	期中平均株式数(四半期累計)	2023年9月期3Q	31, 728, 602株	2022年9月期3Q	31, 717, 393株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想値及び将来の見通しに関する記述・言明は、当社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、当社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報
(1) 経営成績に関する説明
(2) 財政状態に関する説明
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記
(1) 四半期連結貸借対照表
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

①マーケットの状況

当社のグループ会社である㈱レコフデータが集計し公表している統計データによると、日本企業が関係し公表されたM&A件数は、2022年(1-12月)時点で4,304件(前年同期比0.6%増)と、過去最多を更新しておりましたが、2023年(1-6月)につきましては1,933件(前年同期比12.5%減)と減少に転じております。

この統計は出資等を含めた広義のM&Aを含む指標となり、非上場企業の事業承継案件が同様に減少したとは判断できないものの、経済環境の先行き不透明感などの懸念が表れた結果である可能性も考えられます。

一方、中小企業庁が2023年3月16日に開催し公表した「第8回中小企業の経営資源集約化等に関する検討会」及び資料「M&A支援機関登録制度実績報告等について」によると、2021年度(2021年4月~2022年3月)の1年間に成約に至った中小M&Aの件数は3,403件と報告されており、事業承継ニーズを背景とした中堅・中小企業のM&Aマーケットは引き続き、潜在的には豊富であることを示唆しているとも考えられます。

このような中、当社グループとしても幅広い案件へ対応し良質なM&Aアドバイザリーサービスを提供するべく、継続してグループ体制を拡充してまいりました。

社員教育と研修制度の強化、M&Aに関する情報基盤の強化に継続して取り組むことで、サービス品質の向上をさらに進めております。また、グループ間での連携、提携金融機関との連携による案件マッチングサービスを通じて受託した案件の成約可能性を高め、ITシステムの改善を続けることと合わせて総合的な業務効率の向上にも注力してまいりました。

中小企業庁のM&A支援機関登録制度に係る登録ファイナンシャル・アドバイザー及び仲介事業者の公表 (2023 年 6 月22日) 資料によれば、2,298社の法人がM&A支援機関として登録されており、急激な新規参入増加が確認されております。競争環境が高まる中、高品質な助言を行う組織的な対応力と、豊富な実績・ノウハウに裏打ちされた高いブランドが他社との大きな差別化要因となると見込んでおり、当社の競争優位性が特に高い中堅・大型の事業承継マーケットでの強みを生かし、引き続き良質なM&A案件を創出してまいります。

②当社グループの状況

当社グループの経営成績は、売上高は前年同四半期比で1,833百万円(13.0%)の増加となる15,988百万円となりました。これは、前年同四半期比で成約件数が減少した一方で、案件の大型化の効果で売上高を押し上げたことが主な要因となっております。

売上原価は、コンサルタントの増加により給料手当が増加したこと、営業活動の活発化による旅費交通費の増加があったこと、特定の案件で協業先への支払手数料の増加があったこと、インセンティブに関する賞与が減少したことを主な要因として、前年同四半期比41百万円(0.9%)の増加となる4,822百万円となりました。

販売費及び一般管理費は、広告宣伝費、役員報酬、役員賞与引当金繰入額、地代家賃、支払手数料の増加が主な要因となり、前年同四半期比2,724百万円(103.7%)の増加となる5,352百万円となりました。

その結果、営業利益は前年同四半期比932百万円 (13.8%) の減少となる5,813百万円、経常利益は前年同四半期比978百万円 (14.4%) の減少となる5,821百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比1,403百万円 (30.5%) の減少となる3,197百万円となりました。

当社グループの成約案件状況、ならびに当社及び㈱レコフの成約案件状況の内訳は次のとおりとなります。

成約件数 (連結)

	分	類の名称	前第3四半期 連結累計期間 (自2021年10月1日 至2022年6月30日)	当第3四半期 連結累計期間 (自2022年10月1日 至2023年6月30日)	前年同期比	
	M&AA		(件)	134	114	△20
グループ 全体	手数料	うち1件当たりの手数料 総額が1億円以上の件数	(件)	36	24	△12
	金額別 うち1件当たりの手数料 総額が1億円未満の件数			98	90	△8

成約件数 (単体)

	分	類の名称	前第3四半期 累計期間 (自2021年10月1日 至2022年6月30日)	当第3四半期 累計期間 (自2022年10月1日 至2023年6月30日)	前年同期比	
	M&A局	於的件数	(件)	119	104	△15
M&Aキャピタル パートナーズ(株)	手数料	うち1件当たりの手数料 総額が1億円以上の件数	(件)	34	24	△10
	金額別 うち1件当たりの手数料 総額が1億円未満の件数		(件)	85	80	△5

	分	類の名称	前第3四半期 累計期間 (自2021年10月1日 至2022年6月30日)	当第3四半期 累計期間 (自2022年10月1日 至2023年6月30日)	前年 同期比	
	M&A成約件数			15	10	△5
(株)レコフ	手数料	うち1件当たりの手数料 総額が1億円以上の件数	(件)	2	0	△2
	金額別	うち1件当たりの手数料 総額が1億円未満の件数	(件)	13	10	△3

なお、当社グループにおける報告セグメントはM&A関連サービス事業の単一セグメントであるため、セグメントに係る記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比較して667百万円 (1.8%) 増加し37,385百万円となりました。これは主に現金及び預金が934百万円増加したことによるものです。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末と比較して611百万円 (19.1%) 増加し3,807百万円となりました。これは主に、オフィス移転により取得した固定資産の影響で建物附属設備が917百万円増加したこと、繰延税金資産が223百万円減少したことによるものです。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比較して2,327百万円 (36.2%) 減少し4,094百万円となりました。これは主に、 賞与支払い等が主な要因となり未払金が1,492百万円減少したこと、未払法人税等が1,485百万円減少したことによ るものです。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末と比較して99百万円 (11.2%) 増加し992百万円となりました。これは主に役員賞与引当金が158百万円増加したことによるものです。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末と比較して3,506百万円 (10.8%) 増加し36,105百万円となりました。これは主に利益剰余金が3,197百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年10月28日に公表しております連結業績予想数値について、現時点での変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

	前連結合計年度	(単位:千円 当第3四半期連結会計期間
	前連結会計年度 (2022年9月30日)	(2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	35, 668, 284	36, 602, 4
売掛金	807, 061	276, 0
その他	241, 979	506, 6
流動資産合計	36, 717, 324	37, 385, 0
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備(純額)	92, 167	1,009,5
その他	77, 112	219, 5
有形固定資産合計	169, 280	1, 229, 1
無形固定資産		
商標権	132, 236	107, 4
のれん	773, 840	628, 7
その他	62, 295	101, 2
無形固定資産合計	968, 372	837, 4
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1, 073, 956	972, 8
繰延税金資産	969, 799	745, 8
その他	21, 905	29, 4
貸倒引当金	△7, 000	$\triangle 7, 0$
投資その他の資産合計	2, 058, 660	1, 741, 1
固定資産合計	3, 196, 313	3, 807, 7
資産合計	39, 913, 638	41, 192, 8
負債の部		
流動負債		
契約負債	861, 784	834, 0
賞与引当金	31, 568	818, 0
役員賞与引当金	13, 691	283, 9
未払金	2, 298, 823	806, 6
未払法人税等	2, 358, 074	872, 4
未払消費税等	645, 676	227, 8
その他	212, 601	251, 9
流動負債合計	6, 422, 220	4, 094, 9
固定負債		
退職給付に係る負債	128, 750	108, 6
賞与引当金	562, 306	602, 9
役員賞与引当金	91, 407	250, 3
その他	110, 294	30, 5
固定負債合計	892, 758	992, 4
負債合計	7, 314, 978	5, 087, 3

		_		
(畄	17	1	Ш,	١

		(十四・111)
	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 893, 644	2, 893, 644
資本剰余金	2, 883, 394	2, 883, 394
利益剰余金	26, 539, 708	29, 737, 331
自己株式	△353	△353
株主資本合計	32, 316, 393	35, 514, 016
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	4, 424	4, 207
その他の包括利益累計額合計	4, 424	4, 207
新株予約権	277, 842	587, 218
純資産合計	32, 598, 659	36, 105, 442
負債純資産合計	39, 913, 638	41, 192, 820

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)
売上高	14, 155, 444	15, 988, 608
売上原価	4, 781, 118	4, 822, 439
売上総利益	9, 374, 326	11, 166, 168
販売費及び一般管理費	2, 627, 403	5, 352, 221
営業利益	6, 746, 922	5, 813, 947
営業外収益		
受取利息	1, 129	1, 167
新株予約権戻入益	54, 666	10, 710
雑収入	5, 571	472
営業外収益合計	61, 367	12, 349
営業外費用		
支払利息	83	<u> </u>
固定資産除却損	8, 641	2, 091
固定資産売却損	_	2, 179
維損失	207	882
営業外費用合計	8, 932	5, 153
経常利益	6, 799, 357	5, 821, 143
税金等調整前四半期純利益	6, 799, 357	5, 821, 143
法人税、住民税及び事業税	2, 064, 774	2, 399, 609
法人税等調整額	133, 203	223, 910
法人税等合計	2, 197, 978	2, 623, 520
四半期純利益	4, 601, 379	3, 197, 623
親会社株主に帰属する四半期純利益	4, 601, 379	3, 197, 623

四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

		(単位:千円)_
	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	4, 601, 379	3, 197, 623
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	3, 599	△216
その他の包括利益合計	3, 599	△216
四半期包括利益	4, 604, 978	3, 197, 406
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4, 604, 978	3, 197, 406

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。